



2023年3月30日

各 位

会 社 名 インパクトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 福井 康夫
(コード番号：6067 東証グロース)
問 合 せ 先 代表取締役副社長 寒河江 清人
(TEL. 03-5464-8321)

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ

当社は、本日付で下記の通り第18期（自2021年1月1日 至2021年12月31日）に係る有価証券報告書及び各四半期報告書（以下、「有価証券報告書等」という）に添付しております「独立監査人の監査報告書及び内部統制監査報告書」及び「独立監査人の監査報告書」並びに「独立監査人の四半期レビュー報告書」（以下、「独立監査人の監査報告書等」という）の記載事項の一部を訂正するため、訂正報告書を関東財務局へ提出しましたのでお知らせいたします。

当該訂正報告書は、1. 訂正の理由及び経緯に記載の通り、「独立監査人の監査報告書等」の意見の訂正のみを対象として提出されるものであり、第18期に係る「有価証券報告書等」の数値等に訂正はありません。なお、意見の訂正は、第18期の数値の対応数値（第17期）に監査範囲の制約が存在することに起因するものであるため、表示期間が1年の単年度開示である会社法の規定に基づく第18期の連結計算書類及び計算書類等に対する「独立監査人の監査報告書」の監査意見（無限定適正意見）に訂正はありません。

また、第19期（自2022年1月1日 至2022年12月31日）に係る「有価証券報告書等」の数値等及び第3四半期までの独立監査人の四半期レビュー報告書に訂正はありません。また、第19期に係る独立監査人の監査報告書は無限定適正となります。

従いまして、本訂正報告書による第18期の業績及び第19期の業績に与える影響はありません。

記

1. 訂正の理由及び経緯

監査法人八雲からの報告により、第18期（自2021年1月1日 至2021年12月31日）に係る「有価証券報告書等」に添付しております「独立監査人の監査報告書等」の記載事項の一部を訂正するために「有価証券報告書等」の訂正報告書を提出するものであります。

当該訂正に至った経緯として、監査法人八雲から、第17期（自2020年1月1日 至2020年12月31日）のインド投融資に係る期首残高及び各四半期における監査範囲の制約は解消していないものの、インド投融資の全額を損失処理した結果、第17期末（2020年12月31日）においては当該投融資に係る除外事項は事実上解消していること等を踏まえ、第18期の「独立監査人の監査報告書等」において無限定適正意見（四半期は無限定の結論）としていたが、第18期の数値と対応数値（第17期）との比較可能性に与える影響の重要性に関して、監査法人内部で再評価を重ねた結果、その影響の重要性に鑑み、第18期の「独立監査人の監査報告書等」について、限定付適正意見（四半期は限定付結論）に訂正することが適切と判断するに至った旨の説明を受けております。

2. 本日付で提出した訂正有価証券報告書等

第18期（2021年12月期）

第1四半期報告書（自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）

第2四半期報告書（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

第3四半期報告書（自 2021年7月1日 至 2021年9月30日）

有価証券報告書（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

なお、2021年5月14日付「四半期レビュー報告書の無限定結論に関するお知らせ」において、2021年12月期第1四半期の四半期連結財務諸表を無限定結論としていましたが、こちらについても限定付結論に訂正となります。

以 上